

なら歯と口腔の健康づくり計画
指標の進捗状況及び
目標値の見直し(案)について

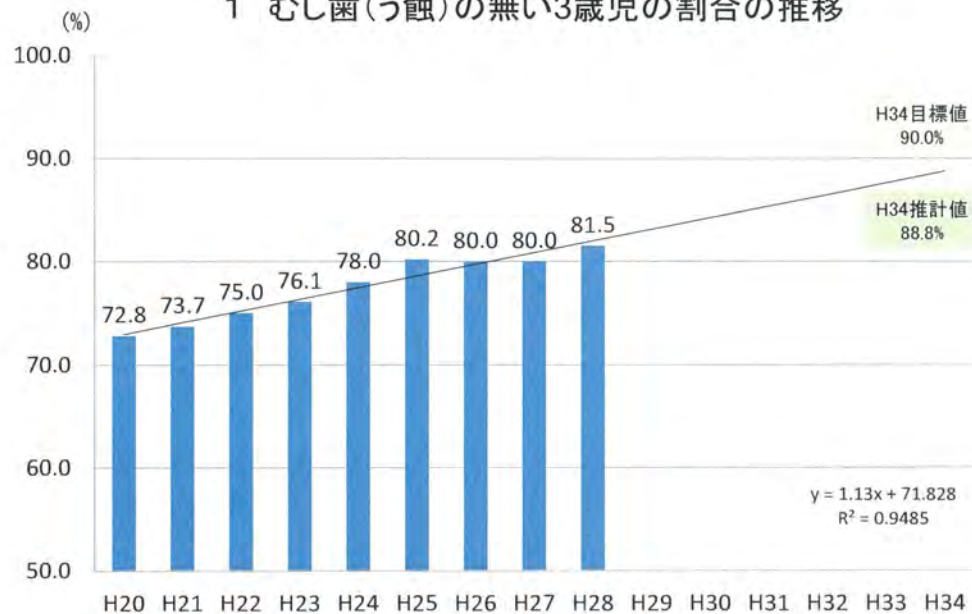
1. ライフステージごとの取り組み (1)乳幼児期(0～6歳)・妊婦

指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

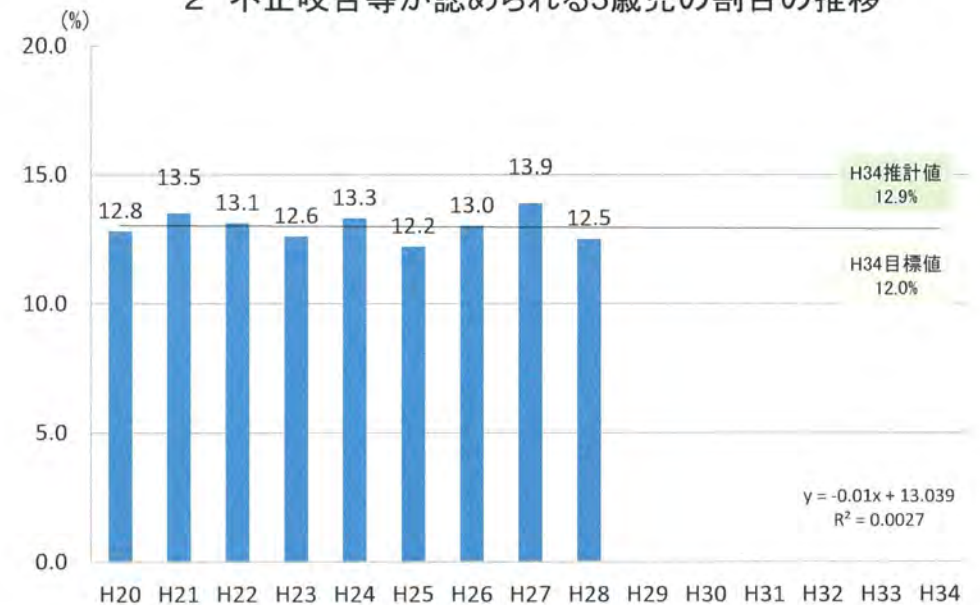
No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考
1	むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合	76.1% (H23)	90.0%	国目標値と一致	81.5% (H28)	A	90.0%	当初目標を維持	
2	不正咬合等が認められる3歳児の割合	12.6% (H23)	12.0%	過去10年の平均から10%減	12.5% (H28)	B	P	厚労省における検討会の動向を注視する。	国目標値は10%(H34)
3	むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数	14市町村 /35.9% (H23)	21市町村 /53.8%	H17-23から推計したH34予想値	24市町村 /61.5% (H28)	A	37市町村 /94.9%	H20-28から推計したH34予想値(上方修正)	
4	妊婦に対する歯科口腔保健指導等を実施する市町村数	17市町村 /43.6% (H22)	27市町村 /69.2%	年に1市町村ずつ増やす	29市町村 /74.4% (H27)	A	36市町村 /92.3%	年に1市町村ずつ増やす(上方修正)	

A: 3指標 B: 1指標

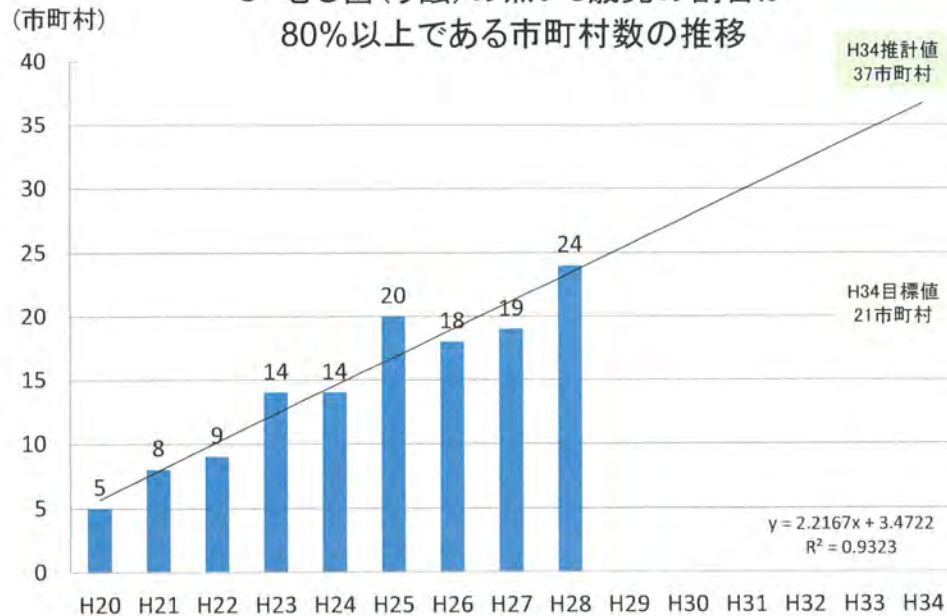
1 むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合の推移



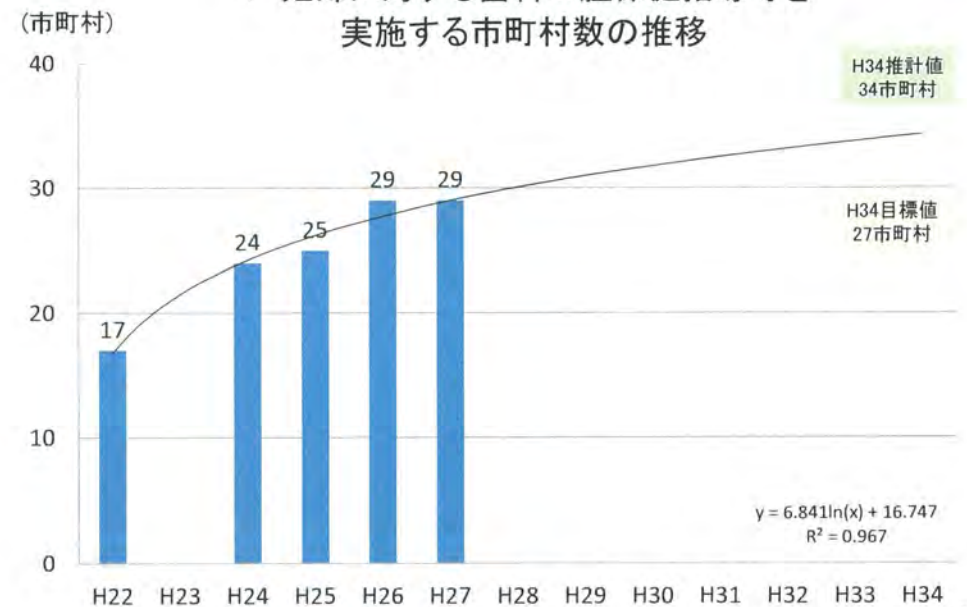
2 不正咬合等が認められる3歳児の割合の推移



3 むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数の推移



4 妊婦に対する歯科口腔保健指導等を実施する市町村数の推移



1. ライフステージごとの取り組み (2) 少年期(7~18歳)

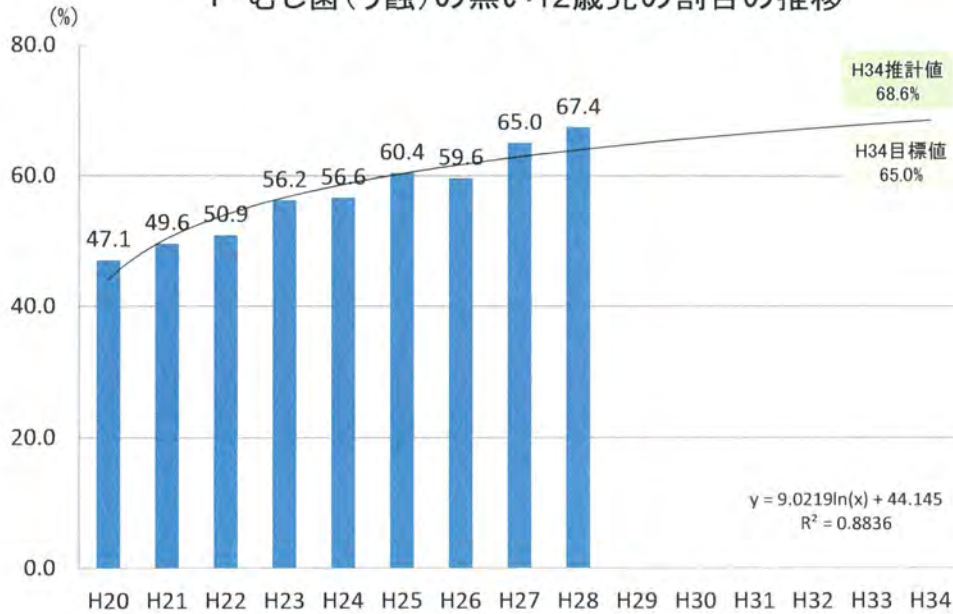
指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考
1	むし歯(う蝕)の無い12歳児の割合	56.2% (H23)	65.0%	国目標値と一致	67.4% (H28)	A	68.6%	H20-28から推計したH34予想値(上方修正)	厚労省における検討会の動向を注視する
2	12歳児で歯肉に炎症所見がある人の割合	今後把握	今後設定		16.4% (H28)	D	14.7%	H25-28から推計したH34予想値	目標値設定されていないことから中間評価D
3	12歳児の平均むし歯(う蝕)本数が1本未満である市町村数	17市町村 /43.6% (H23)	23市町村 /59.0%	国目標値と同様約6割の達成	26市町村 /66.7% (H28)	A	30市町村 /76.9%	H21-28から推計したH34予想値(上方修正)	厚労省における検討会の動向を注視する
4	小学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村数	19市町村 /48.7% (H23)	29市町村 /74.4%	年に1市町村ずつ増やす	25市町村 /64.1% (H27)	A	29市町村 /74.4%	当初目標を維持	
5	中学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村数	9市村 /23.1% (H23)	19市町村 /48.7%	年に1市町村ずつ増やす	13市町村 /33.3% (H27)	A	19市町村 /48.7%	当初目標を維持	

A: 4指標 D: 1指標

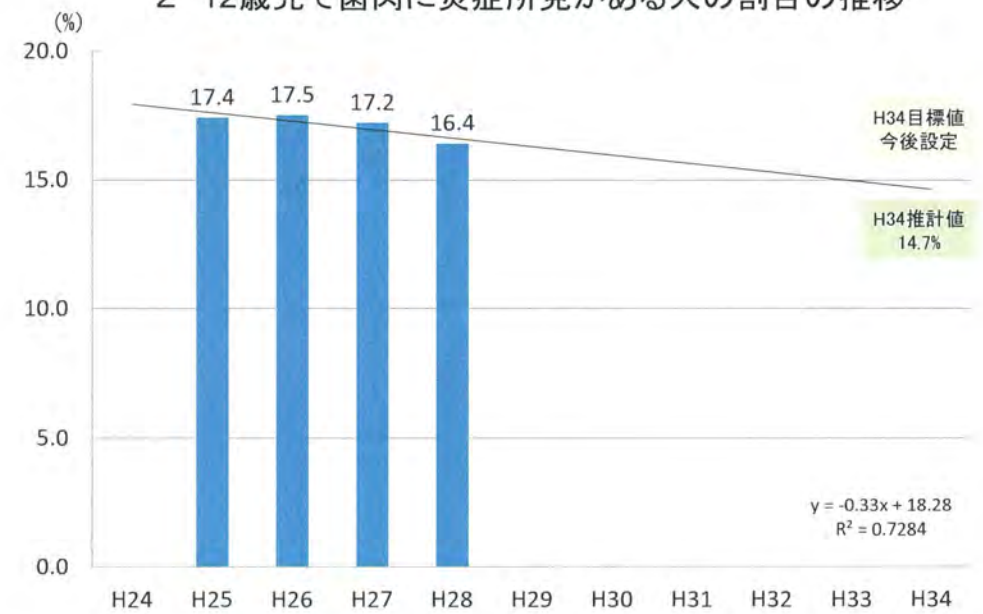
1. ライフステージごとの取組 (2) 少年期(7~18歳)

1 むし歯(う蝕)の無い12歳児の割合の推移



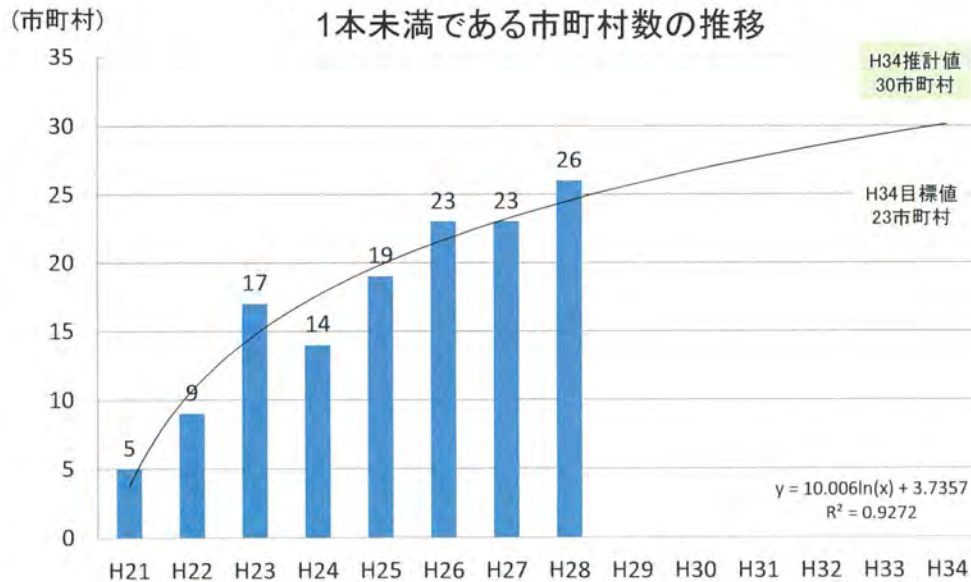
1. ライフステージごとの取組 (2) 少年期(7~18歳)

2 12歳児で歯肉に炎症所見がある人の割合の推移



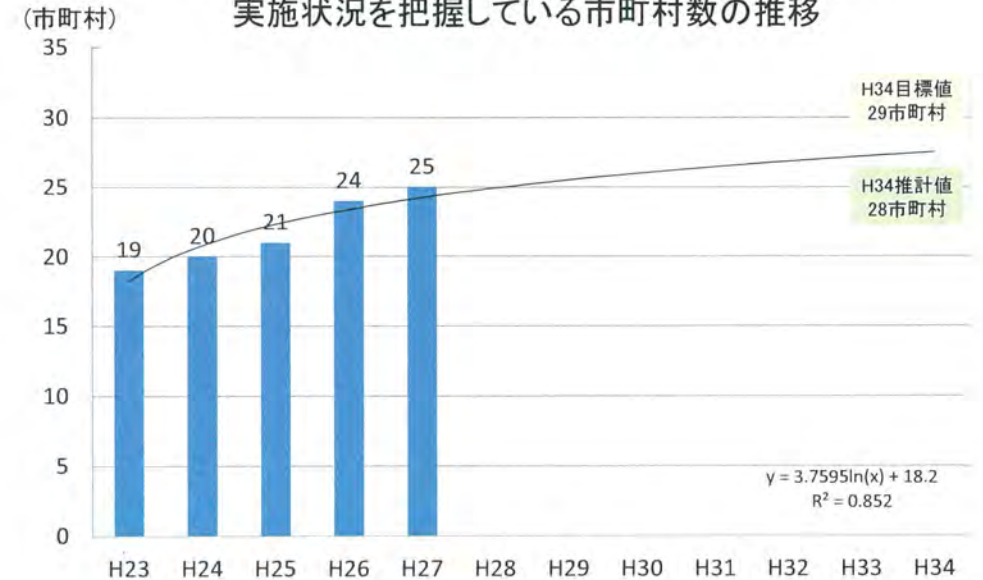
1. ライフステージごとの取組 (2) 少年期(7~18歳)

3 12歳児の平均むし歯(う蝕)本数が1本未満である市町村数の推移

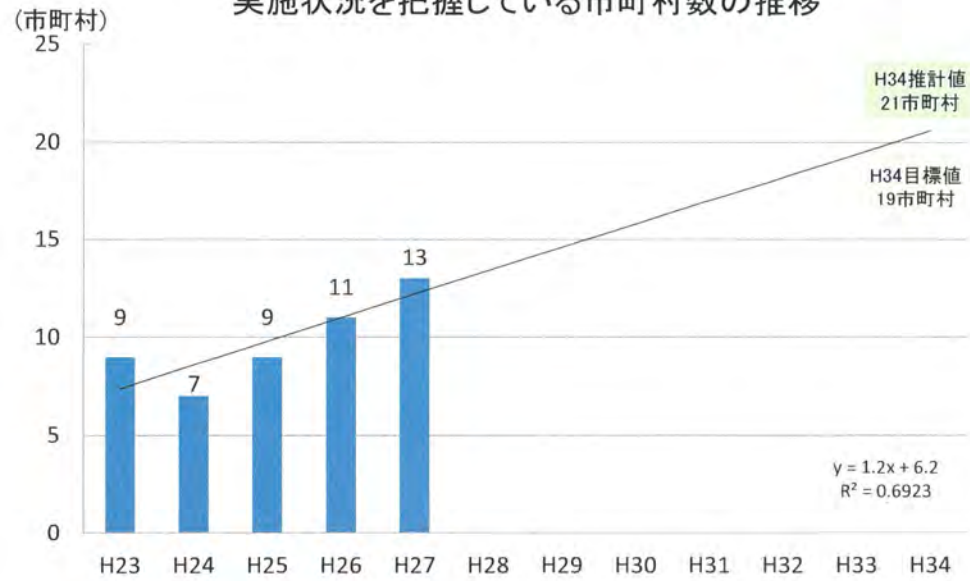


1. ライフステージごとの取組 (2) 少年期(7~18歳)

4 小学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村数の推移



5 中学校での歯科口腔保健に関する集団指導の実施状況を把握している市町村数の推移



1. ライフステージごとの取り組み

(3) 青年期(19～39歳)・壮年期(40～64歳)

指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考	
1	歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)	男性	33.0% (H23)	50.0%	現状から10ポイント増	37.6% (H28)	A	50.0%	当初目標を維持	
		女性	39.6% (H23)	50.0%	現状から10ポイント増	47.5% (H28)	A	50.0%	当初目標を維持	
2	20歳代で歯肉に炎症所見がある人の割合	27.1% (H24)	24.4%	現状から10%減	23.8% (H28)	A	21.4%	最新値(H28)から10%減(上方修正)		
3	40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合	90.2% (H23)	現状維持	国目標値(75%)達成済のため現状維持	83.5% (H28)	B	85.0%	H23-28の推移から具体的に設定		
	60歳で24本以上の自分の歯がある人の割合	67.4% (H23)	75.0%	H19-23から推計したH34予想値	74.1% (H28)	A	75.0%	当初目標を維持		
4	40歳で進行した歯周炎を有する人の割合	42.7% (H23)	30.0%	国と同様12ポイント減	44.7% (H27)	C	30.0%	当初目標を維持	最新値と目標値の乖離が大きいことから厚労省における検討会の動向を注視する	
	60歳で進行した歯周炎を有する人の割合	56.9% (H23)	45.0%	国目標値と一致	57.8% (H27)	C	45.0%	当初目標を維持		
5	40歳で未処置の歯を有する人の割合	40.7% (H23)	10.0%	国目標値と一致	37.1% (H27)	A	10.0%	当初目標を維持	最新値と目標値の乖離が大きいことから厚労省における検討会の動向を注視する	
	60歳で未処置の歯を有する人の割合	31.9% (H23)	10.0%	国目標値と一致	34.1% (H27)	C	10.0%	当初目標を維持		
6	60歳代で咀嚼が良好な人の割合	91.6% (H23)	現状維持	国目標値(80%)達成済のため現状維持	83.4% (H28)	C	84.0%	H23-28の推移から具体的に設定		
7	時間をかけてよく噛んで(20～30回)食べる人の割合	25.1% (H22)	33.0% (H28)	第2期奈良県食育推進計画	22.6% (H28)	C	33.0%	当初目標を維持		

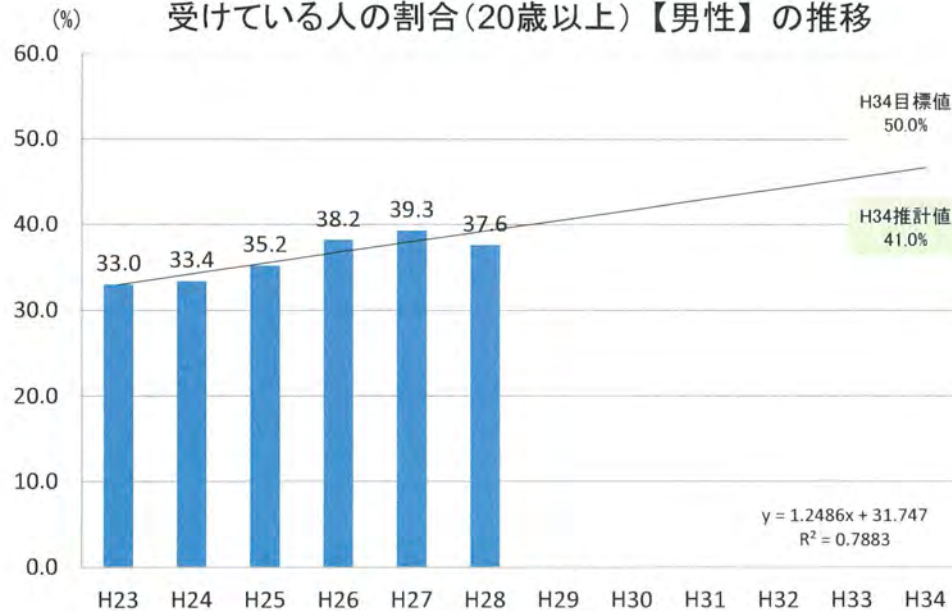
A:5指標 B:1指標 C:5指標

中間評価(計画策定時の現状値との比較)

A:改善 B:横ばい C:悪化 D:評価不可

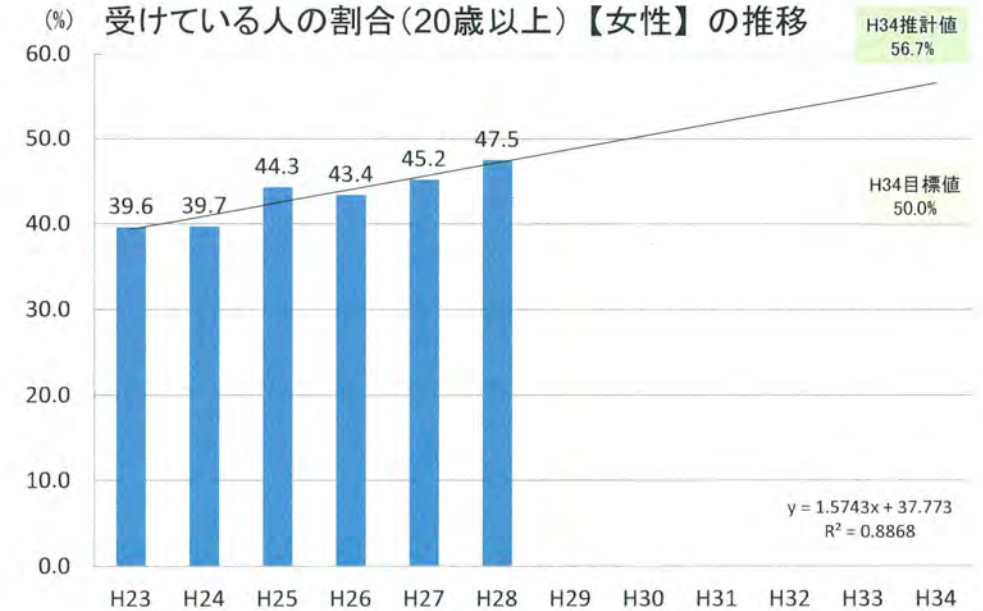
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

1 歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)【男性】の推移



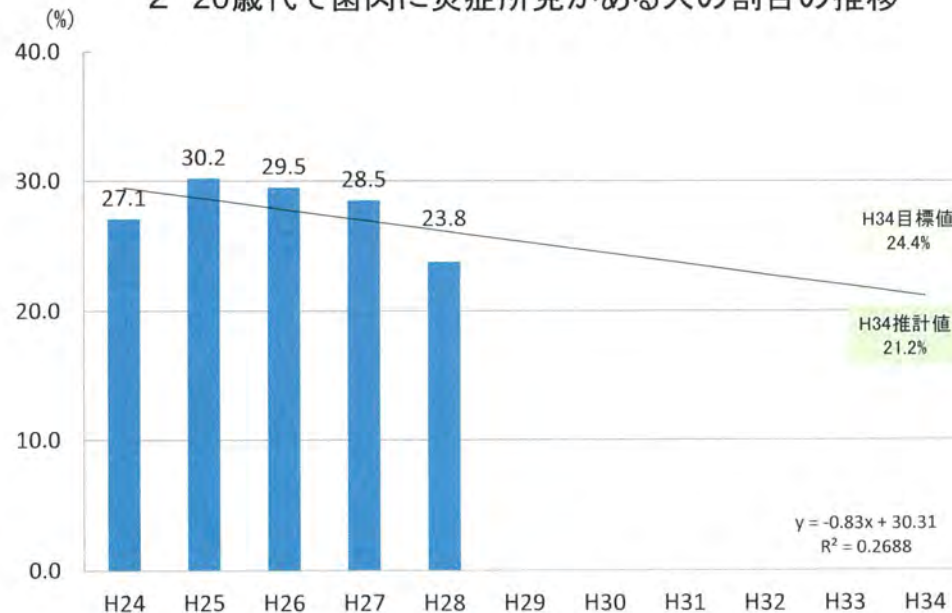
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

1 歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)【女性】の推移



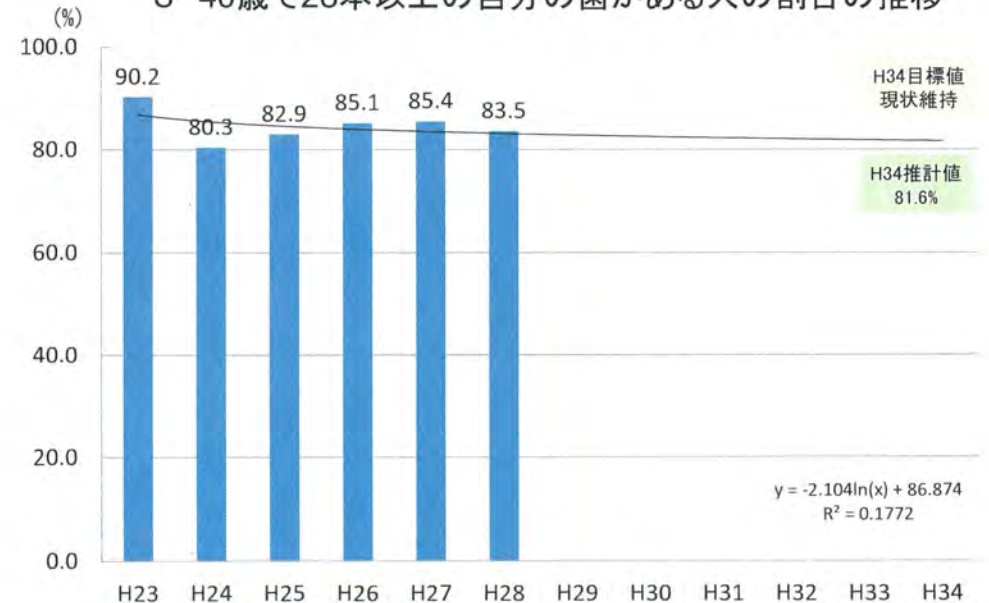
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

2 20歳代で歯肉に炎症所見がある人の割合の推移

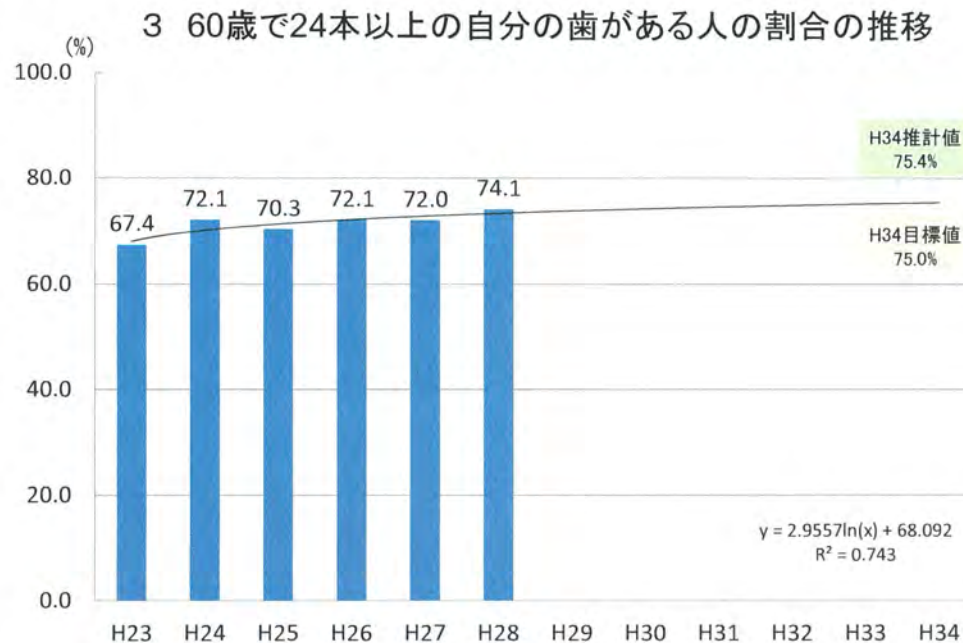


1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

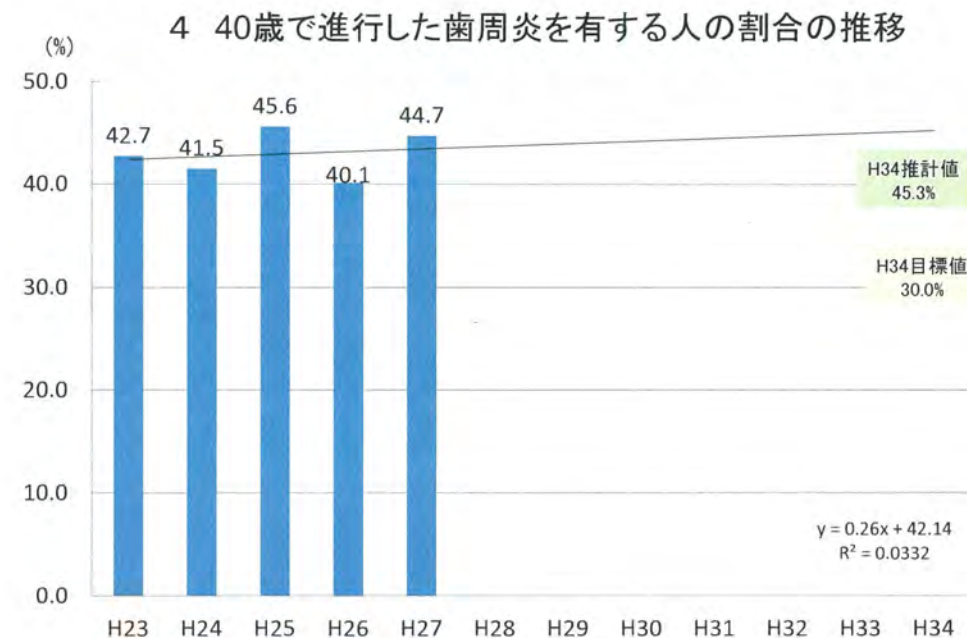
3 40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合の推移



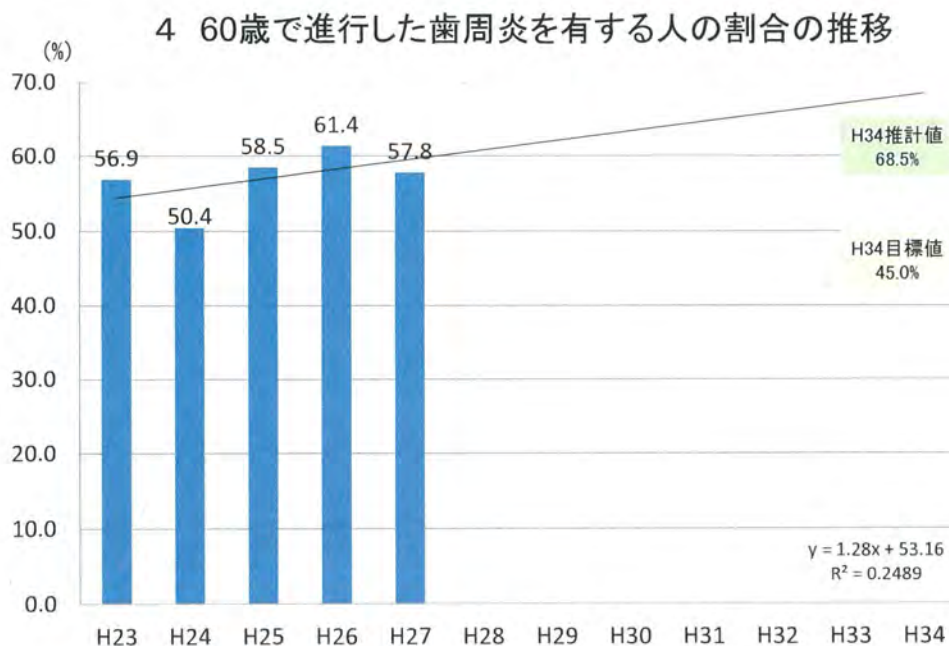
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)



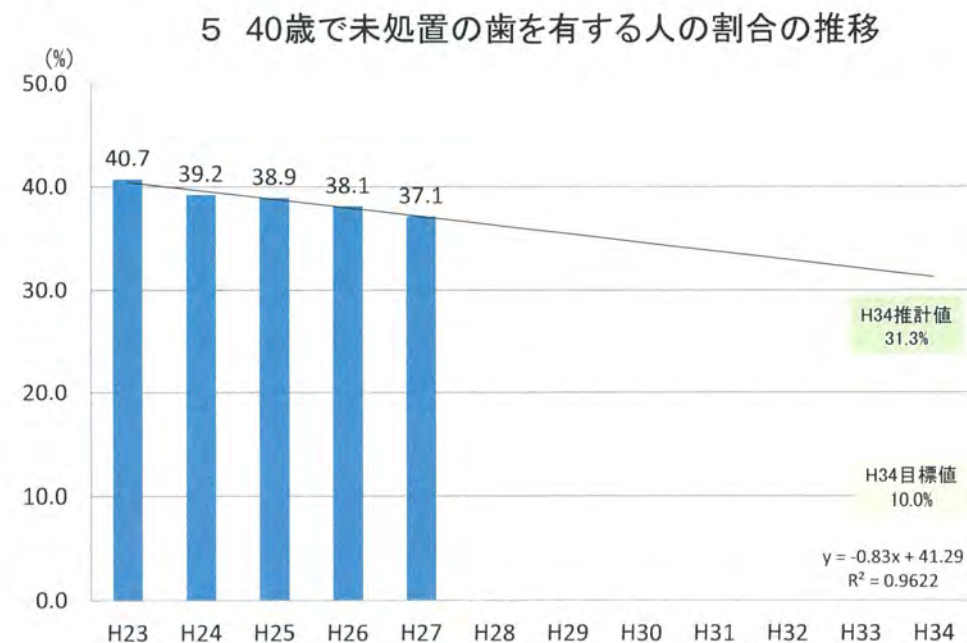
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)



1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

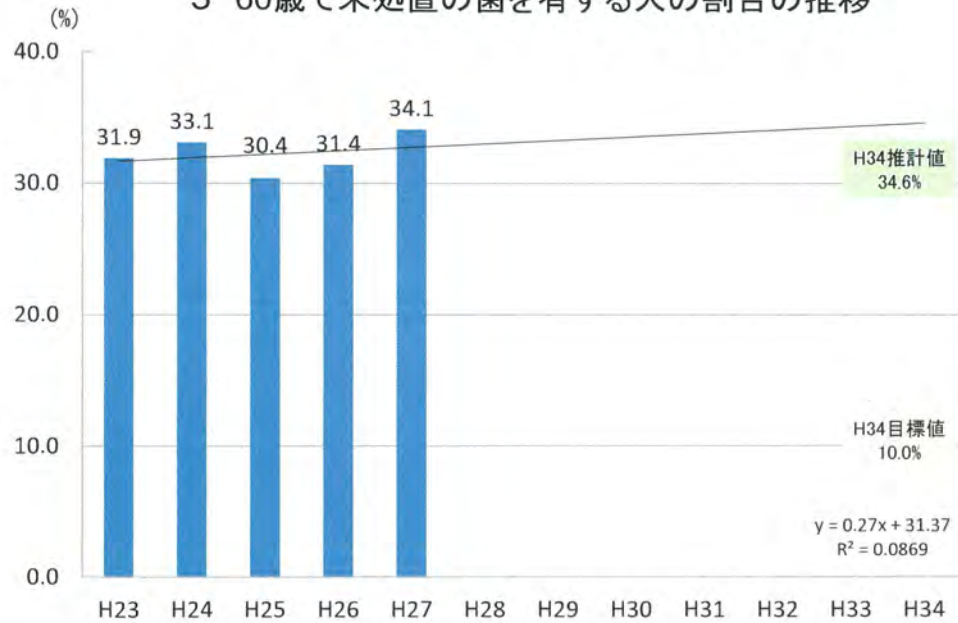


1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)



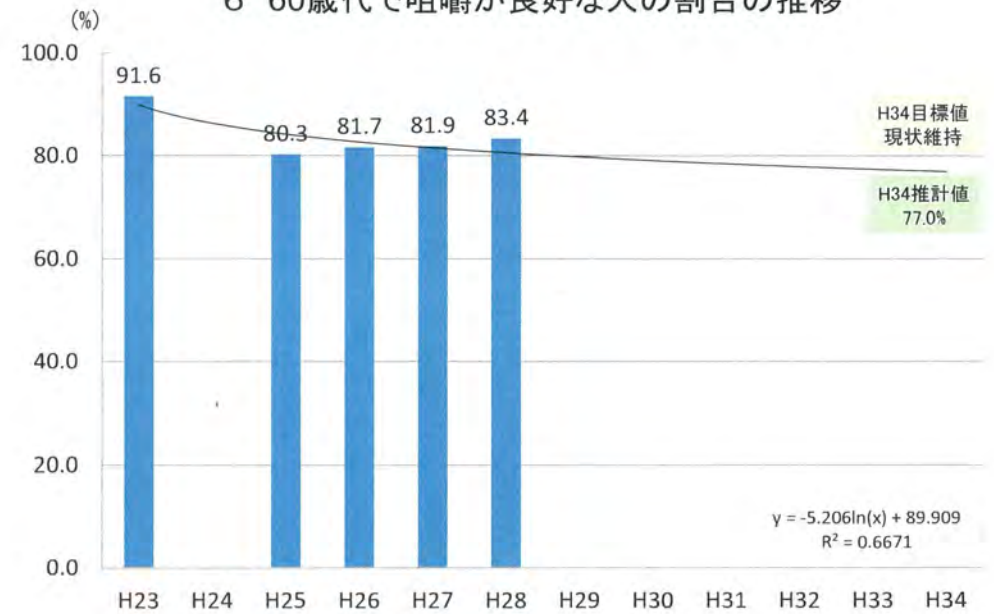
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

5 60歳で未処置の歯を有する人の割合の推移



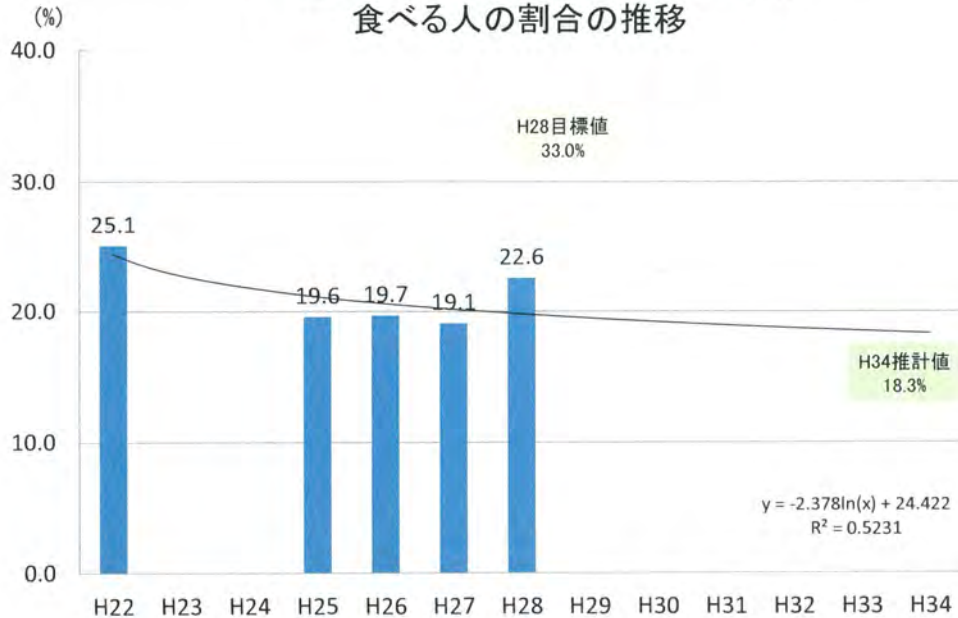
1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

6 60歳代で咀嚼が良好な人の割合の推移



1. ライフステージごとの取組 (3) 青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

7 時間をかけてよく噛んで(20~30回) 食べる人の割合の推移



1. ライフステージごとの取り組み (4) 高齢期(65歳以上)

指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

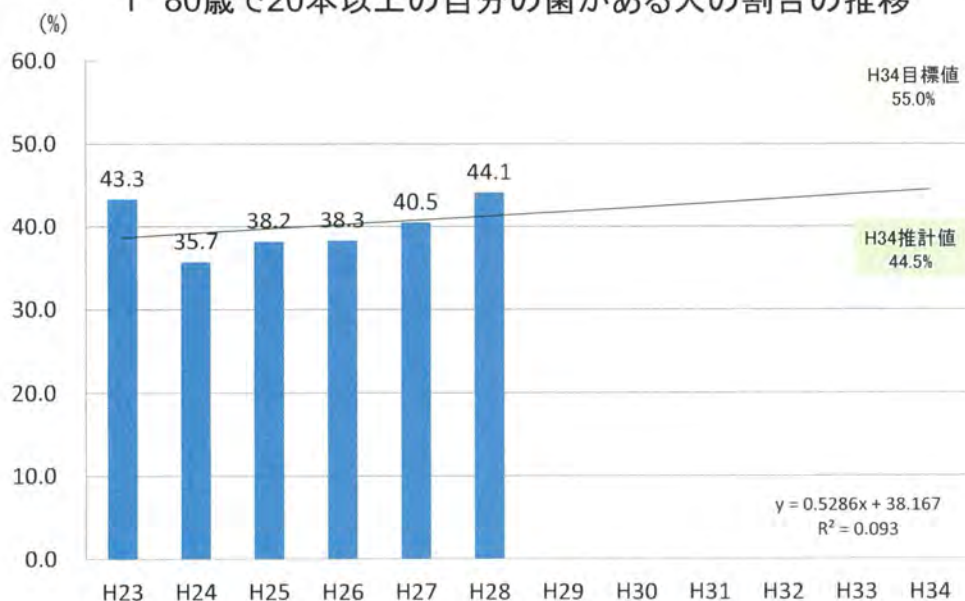
No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考
1	80歳で20以上の自分の歯がある人の割合	43.3% (H23)	55.0%	現状から10ポイント増	44.1% (H28)	A	55.0%	当初目標を維持	
2	1日2回以上歯みがきを行い、毎年歯科医師によるチェックを受けている人の割合(65歳以上)	33.0% (H23)	36.3%	現状から10%増	38.1% (H28)	A	41.9%	最新値(H28)から10%増(上方修正)	
3	歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)	男性	33.0% (H23)	50.0%	現状から10ポイント増	37.6% (H28)	A	50.0%	当初目標を維持
		女性	39.6% (H23)	50.0%	現状から10ポイント増	47.5% (H28)	A	50.0%	当初目標を維持

再掲 1(3)参照

A: 4指標

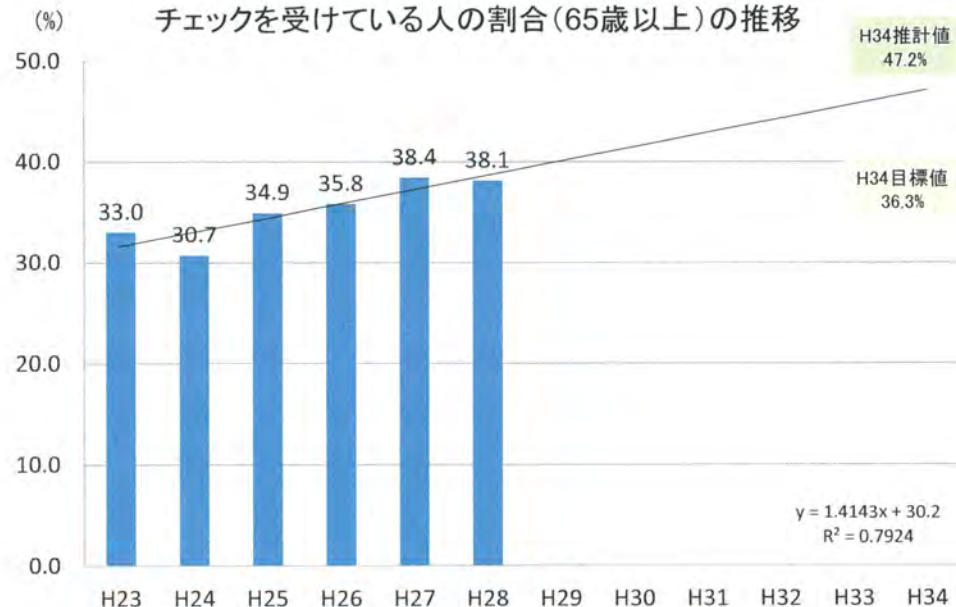
1. ライフステージごとの取組 (4) 高齢期(65歳以上)

1 80歳で20本以上の自分の歯がある人の割合の推移



1. ライフステージごとの取組 (4) 高齢期(65歳以上)

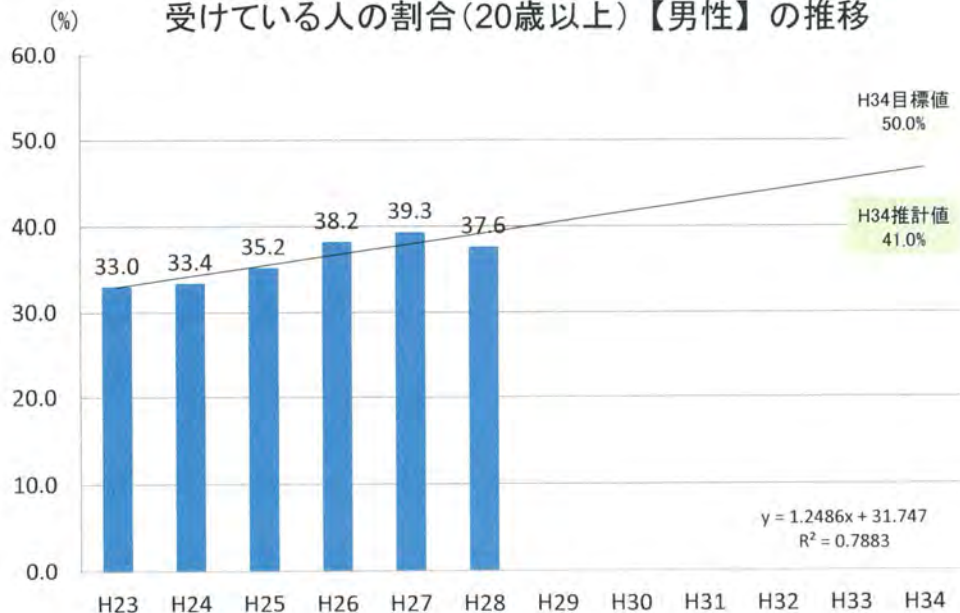
2 1日2回以上歯みがきを行い、毎年歯科医師によるチェックを受けている人の割合(65歳以上)の推移



1. ライフステージごとの取組 (4) 高齢期(65歳以上)

再掲 1(3)参照

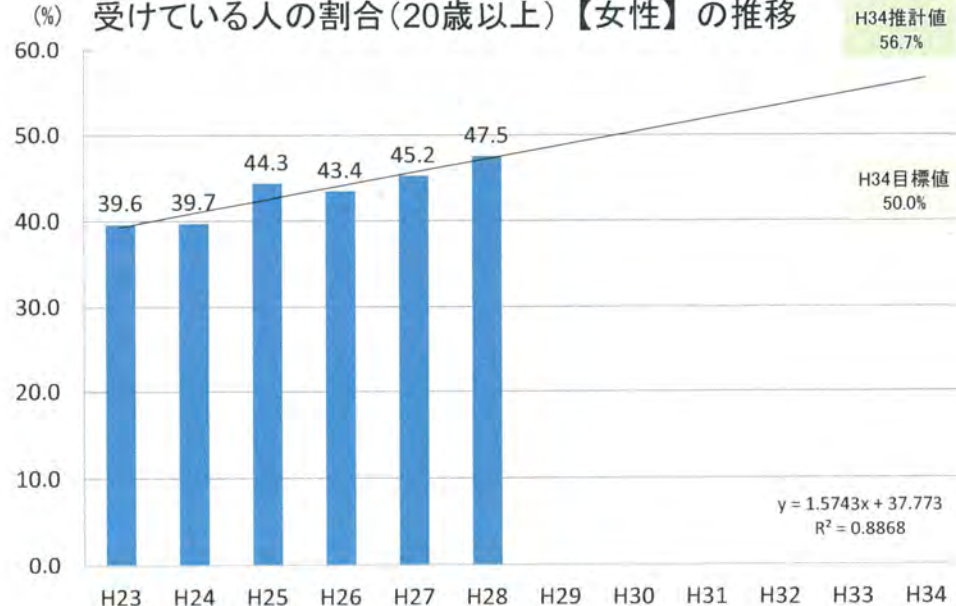
3 歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)【男性】の推移



1. ライフステージごとの取組 (4) 高齢期(65歳以上)

再掲 1(3)参照

3 歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)【女性】の推移



2. 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応

(1) 障害のある人

指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考
1	障害者支援施設及び障害児入所施設での定期的な歯科検診の実施割合	50.0% (H24)	90.0%	国目標値と一致	67.9% (H29)	A	P	厚労省における検討会の動向を注視する	国目標値は90%(H34)

(2) 介護が必要な高齢者

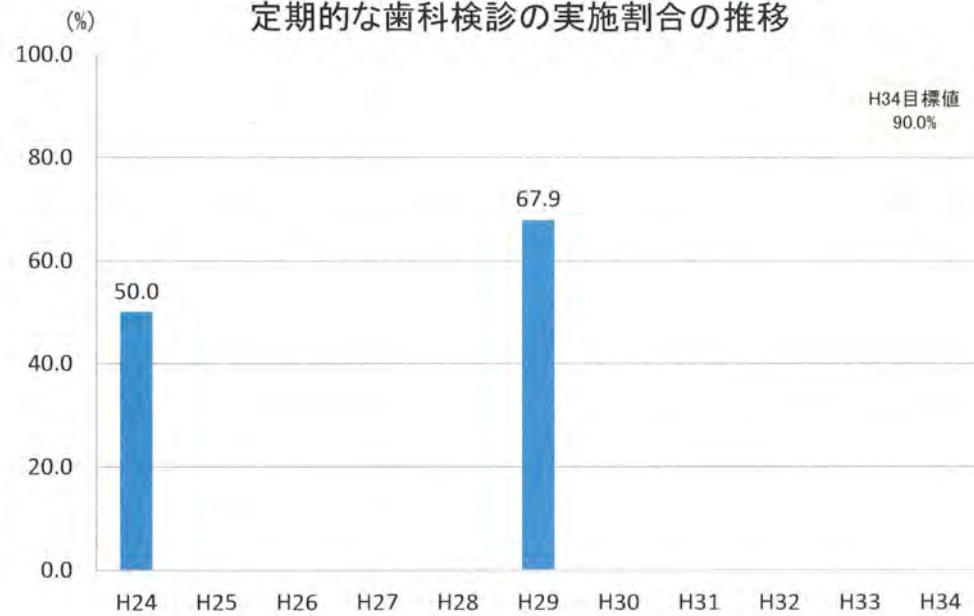
指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考
1	介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での定期的な歯科検診の実施割合	18.3% (H24)	50.0%	国目標値と一致	18.2% (H29)	B	P	厚労省における検討会の動向を注視する	国目標値は50%(H34)

A: 1 指標 B: 1 指標

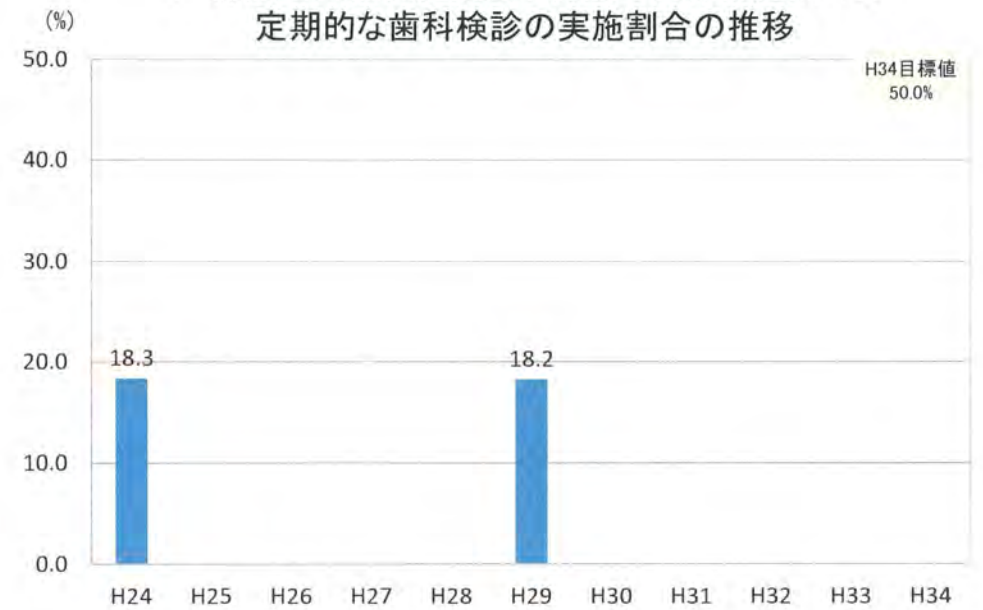
2. 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応 (1)障害のある人

1 障害者支援施設及び障害児入所施設での
定期的な歯科検診の実施割合の推移



2. 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応 (2)介護が必要な高齢者

1 介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での
定期的な歯科検診の実施割合の推移



3. 社会環境の整備

指標の最新値、指標の中間評価(案)、見直し後の目標値(案)と考え方

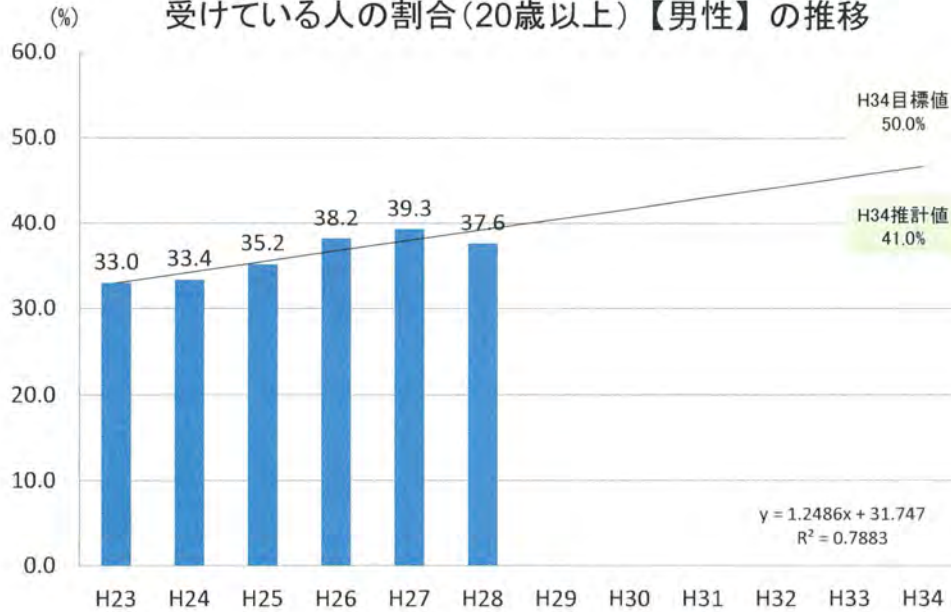
No.	指標名	計画策定時の現状値(年)	計画策定時の目標値(H34)	目標値設定の考え方	最新値(年)	中間評価(案)	見直し後の目標値(案)	目標値(案)の考え方	備考	
1	歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)	男性	33.0% (H23)	50.0%	現状から10ポイント増	37.6% (H28)	A	50.0%	当初目標を維持	再掲 1(3)参照
		女性	39.6% (H23)	50.0%	現状から10ポイント増	47.5% (H28)	A	50.0%	当初目標を維持	
2	むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数	14市町村 /35.9% (H23)	21市町村 /53.8%	H17-23から推計したH34予想値	24市町村 /61.5% (H28)	A	37市町村 /94.9%	H20-28から推計したH34予想値(上方修正)	再掲 1(1)参照	
3	12歳児の平均むし歯(う蝕)本数が1本未満である市町村数	17市町村 /43.6% (H23)	23市町村 /59.0%	国目標値と同様約6割の達成	26市町村 /66.7% (H28)	A	30市町村 /76.9%	H21-28から推計したH34予想値(上方修正)	再掲 1(2)参照	

A: 4指標

3. 社会環境の整備

再掲 1(3)参照

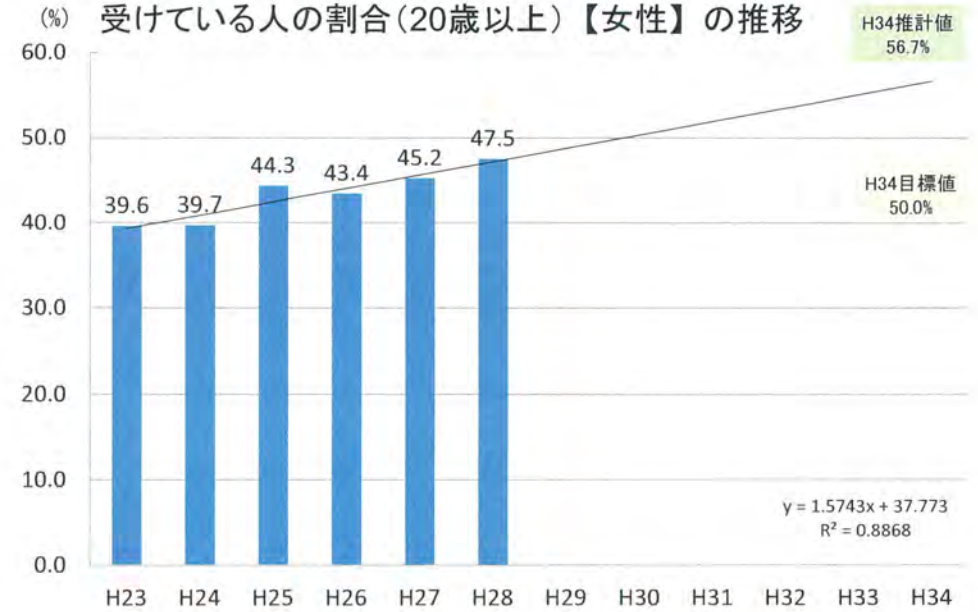
1 歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)【男性】の推移



3. 社会環境の整備

再掲 1(3)参照

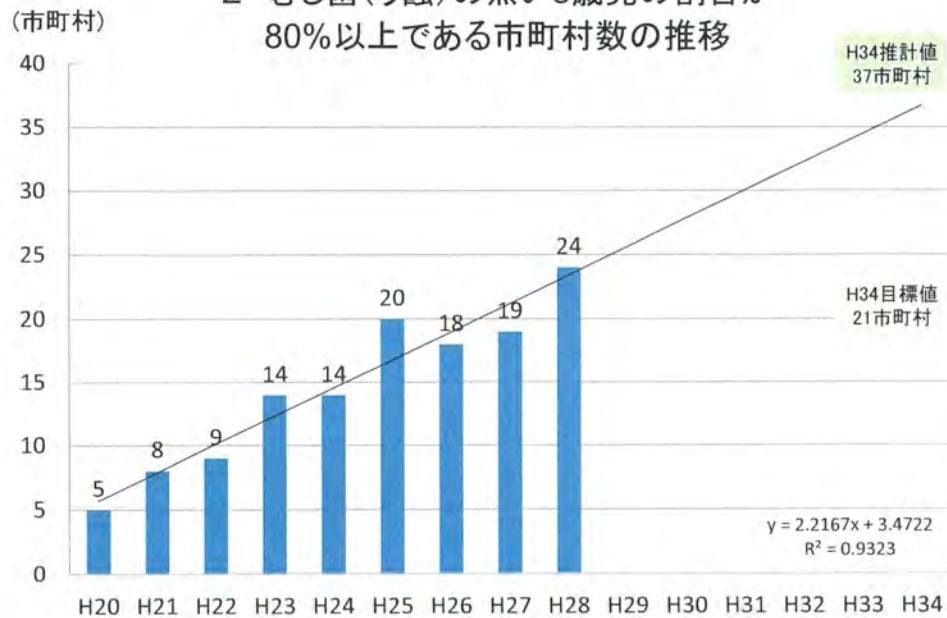
1 歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)【女性】の推移



3. 社会環境の整備

再掲 1(1)参照

2 むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数の推移



3. 社会環境の整備

再掲 1(2)参照

3 12歳児の平均むし歯(う蝕)本数が1本未満である市町村数の推移

